

70th  
Anniversary  
70周年

2016年11月期

# 決算説明会

2017年1月26日

JAPAN  
THE AMERICAS  
CHINA  
ASIA

MARUKA

証券コード 7594



マルカキカイ株式会社  
MARUKA MACHINERY Co., Ltd.

## 目次

1	2016年11月期決算の概要	
	① 2016年11月期決算	4
	② 産業機械部門の業績	13
	③ 建設機械部門の業績	18
2.	中期経営計画の概要及び2017年11月期業績予想	
	① 前中期経営計画の振り返り	22
	② 新中期経営計画	23
	③ 産業機械・グローバル機材部門の営業戦略	25
	④ 建設機械部門の営業戦略	26
	⑤ 2017年11月期業績予想	29
3.	配当政策	
	配当方針及び配当金の推移	35
	(補足資料)	
	会社の概要	37

# 2016年11月期 決算の概要

(2015年12月1日～2016年11月30日)

## 16/11期決算の要点

売上高は前期比7.5%減。産業機械、建設機械とも減収  
経常利益は為替の影響により前期比35.3%減  
当期純利益は有価証券評価損などが影響し、前期比46.3%減

産業機械部門は海外向けが苦戦  
・射出成型機が伸長するなど米州向けは堅調  
建設機械部門は内需の一服感により踊り場

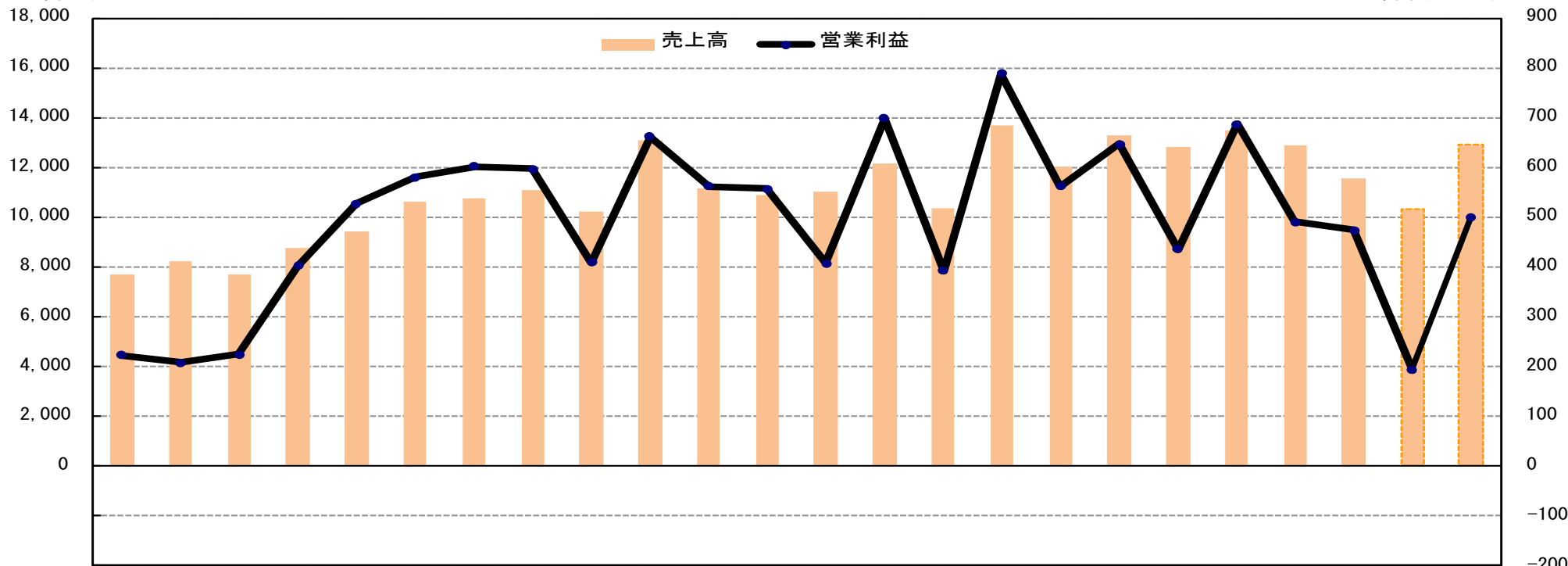
国内売上高は増加するも海外売上高が減少。中国、東南アジアが減速  
海外売上高比率は前期の54.8%から49.0%に低下

新事業では食品機械が着実に増加  
ロボット販売が増加

# 四半期業績の推移

売上高: 百万円

営業利益: 百万円



	11/111Q	11/112Q	11/113Q	11/114Q	12/111Q	12/111Q	12/113Q	12/114Q	13/111Q	13/112Q	13/113Q	13/114Q	14/111Q	14/112Q	14/113Q	14/114Q	15/111Q	15/112Q	15/113Q	15/114Q	16/111Q	16/112Q	16/113Q	16/114Q
売上高	7,719	8,244	7,690	8,778	9,430	10,630	10,770	11,120	10,200	13,110	11,190	10,910	10,990	12,170	10,350	13,720	11,990	13,300	12,820	13,460	12,900	11,530	10,310	12,950
営業利益	222	207	223	402	528	581	603	598	409	663	562	557	408	699	392	790	562	647	436	688	491	474	192	499

単位: 百万円

	11/11期		12/11期		13/11期		14/11期		15/11期		16/11期	
	上期	下期	上期	下期	上期	下期	上期	下期	上期	下期	上期	下期
売上高	15,963	16,468	20,066	21,902	23,323	22,111	23,173	24,083	25,299	26,293	24,441	23,266
営業利益	429	625	1,109	1,202	1,072	1,120	1,107	1,182	1,209	1,124	965	691

## 16/11期決算の概要

産業機械は中国、東南アジアが苦戦。建設機械は主力用品のクレーンが伸び悩む

経常利益は為替の影響により減少

単位：百万円

	15/11期		16/11期		前年 同期比 (%)	通期計画 16/7/5修正	同計画比 (%)
	金額	構成比(%)	金額	構成比(%)			
売上高	51,593	100.0	47,708	100.0	△ 7.5	50,000	△ 4.6
産業機械	42,483	82.3	39,202	82.2	△ 7.7	39,790	△ 1.4
建設機械	9,043	17.5	8,403	17.6	△ 7.1	10,120	△ 16.9
その他	65	0.2	102	0.2	55.0	90	13.3
売上総利益	7,582	14.7	6,913	14.5	△ 8.8	7,290	△ 5.2
販売管理費	5,237	10.2	5,260	11.0	0.4	5,454	△ 3.6
営業利益	2,334	4.5	1,657	3.5	△ 29.0	1,840	△ 9.9
経常利益	2,643	5.1	1,709	3.6	△ 35.3	1,890	△ 9.5
親会社株主に帰属する当期純利益	1,729	3.4	929	1.9	△ 46.3	1,100	△ 15.5
1株当たり当期純利益	195.40	—	105.96	—	△ 45.7	125.08	—

ROE	9.8%	—	5.1%	—	△4.7pt	—	—
ROA	7.2%	—	2.4%	—	△4.8pt	—	—
人員	520人	—	565人	—	+45人	—	—

注) 人員の増加は、管製作所の子会社化による増加49名を含む

# 経常利益増減要因

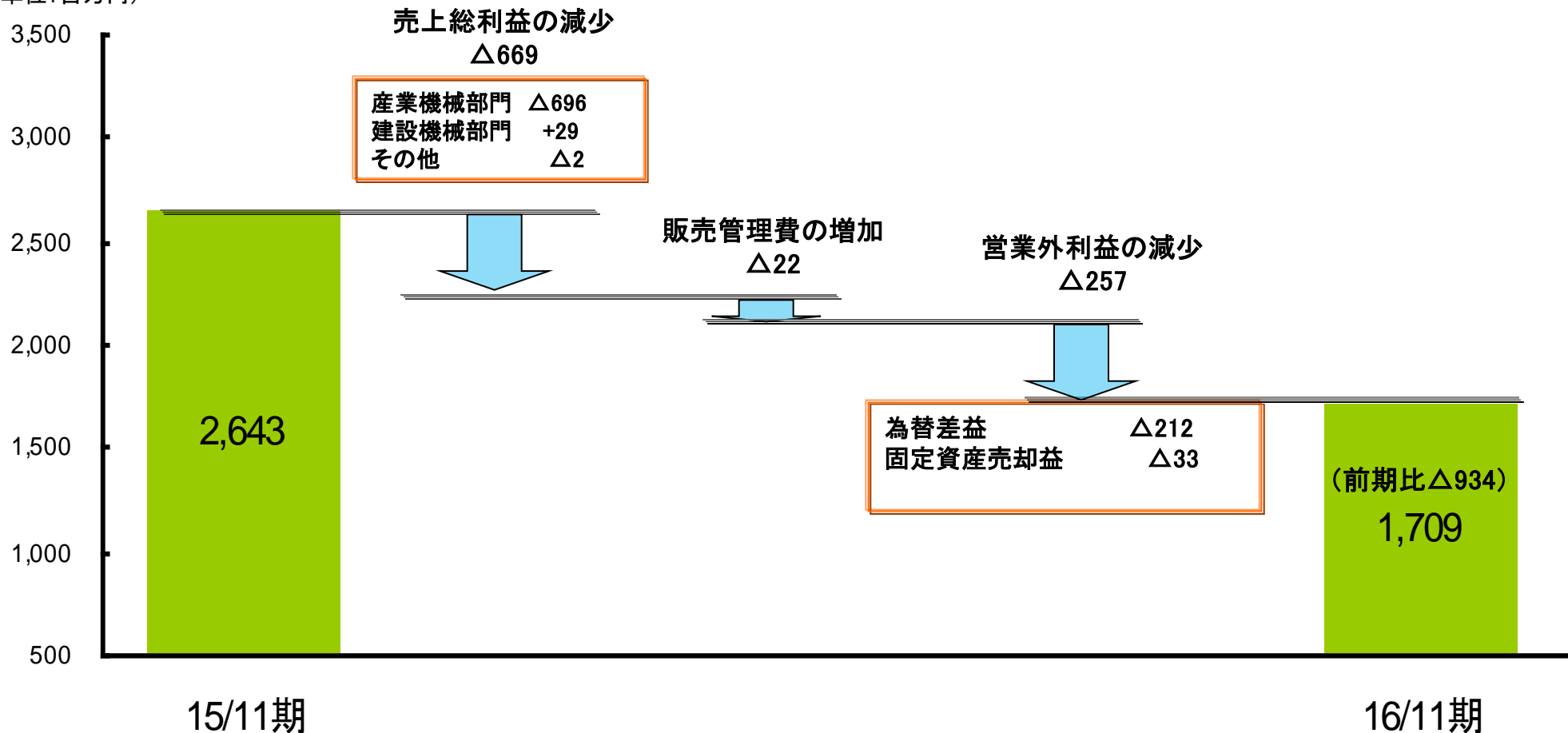


売上総利益は産業機械が大幅減



営業外利益の減少は、為替差損の影響

(単位:百万円)



## 販売管理費の内訳(連結)

前期比ほぼ横ばい。買収に伴うのれん償却費、貸倒引当金が増加

単位:百万円

	15/11期	16/11期	増減額	主な要因
人件費	3,196	3,131	△ 65	
旅費・交通費 交際費など	667	648	△ 19	
営繕 事務用品など	44	93	49	営繕費43百万円増加 (昨年修繕引当金取崩)
その他	1,330	1,388	58	のれん償却13百万円増加、 貸倒引当金繰り入れ50百万円増加
合計	5,237	5,260	22	



## 16/11期末連結貸借対照表

有利子負債は、主に子会社マルカアメリカ、マルカ上海、管製作所の運転資金の借入れ

単位:百万円

資産			
	15/11末	16/11末	備考
現金預金	9,944	9,285	
売上債権	17,148	15,200	
その他流動資産	4,834	5,431	
有形固定資産	4,760	5,300	
無形固定資産	376	462	
その他固定資産	1,744	1,640	
総資産	38,809	37,321	

負債			
	15/11末	16/11末	備考
仕入債務	16,677	15,065	
短期有利子負債	267	363	マルカアメリカ マルカ上海借入金
その他流動負債	2,253	2,370	
長期有利子負債	101	381	マルカアメリカ、管製 作所借入金
その他固定負債	562	548	
負債	19,863	18,640	
純資産	18,946	18,681	剰余金の配当(△309 百万円)、当期純利益 の計上(929百万円)

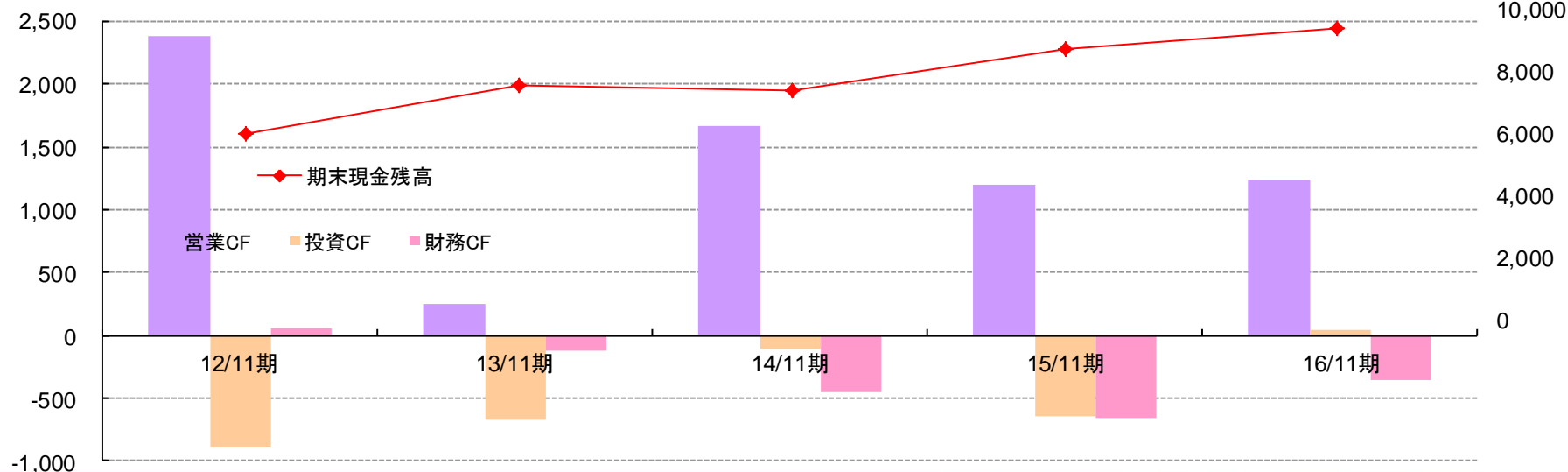
# 連結キャッシュフローの推移

単位:百万円

	12/11期	13/11期	14/11期	15/11期	16/11期
営業活動によるCF	2,377	248	1,662	1,206	1,246
投資活動によるCF	△885	△672	△108	△647	46
フリーCF	1,492	△424	1,554	559	1,292
財務活動によるCF	63	△120	△446	△662	△356
期末現金残高	7,588	7,401	8,680	8,723	9,398
設備投資額	672	428	297	570	840
減価償却費	167	194	258	210	252

CF(単位:百万円)

期末現金残高(単位:百万円)



# 連結子会社の業績

国内は管製作所の子会社化が売上に寄与

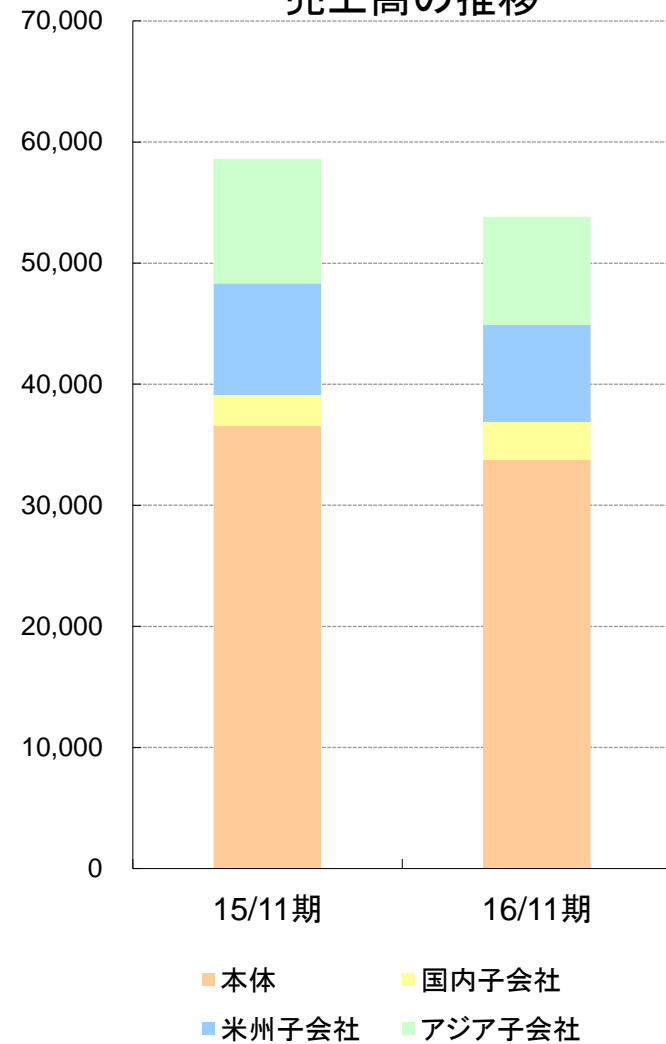
海外はアジア子会社が苦戦

単位:百万円

	売上高		営業利益		経常利益	
	15/11期	16/11期	15/11期	16/11期	15/11期	16/11期
連結	51,593	47,708	2,334	1,657	2,643	1,709
単体	36,609	33,756	1,775	1,361	2,167	1,567
国内子会社	2,488	3,132	121	46	166	97
海外子会社	19,455	16,926	441	207	505	167
連結消去	△ 6,965	△ 6,107	△ 7	40	△ 200	△ 124

単位:百万円

売上高の推移



売上高の前期対比

マルカキイ単体	国内子会社	米州子会社	アジア子会社
➡	➡	➡	➡

# 産業機械部門



## 産業機械部門売上高推移(連結)

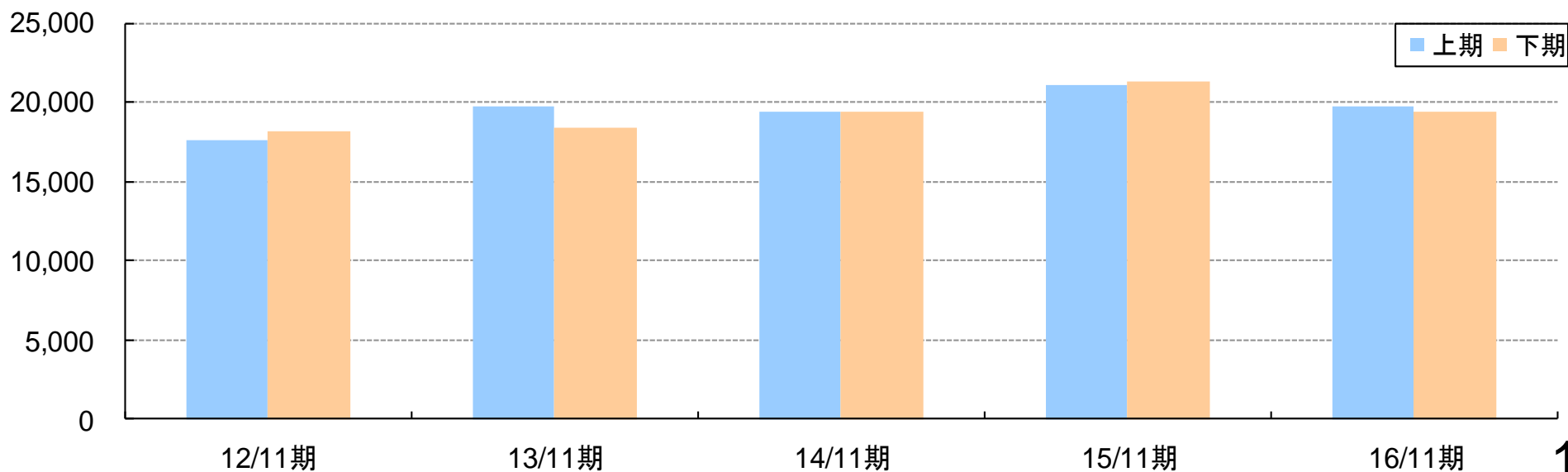


売上高は下期に減速し、14/11期並みの水準

単位:百万円

	12/11期	13/11期	14/11期	15/11期	16/11期	前年同期比
上期	17,684	19,804	19,460	21,104	19,824	△ 0.6
下期	18,157	18,428	19,384	21,379	19,378	△ 9.3
合計	35,841	38,233	38,844	42,483	39,202	△ 7.7

単位:百万円

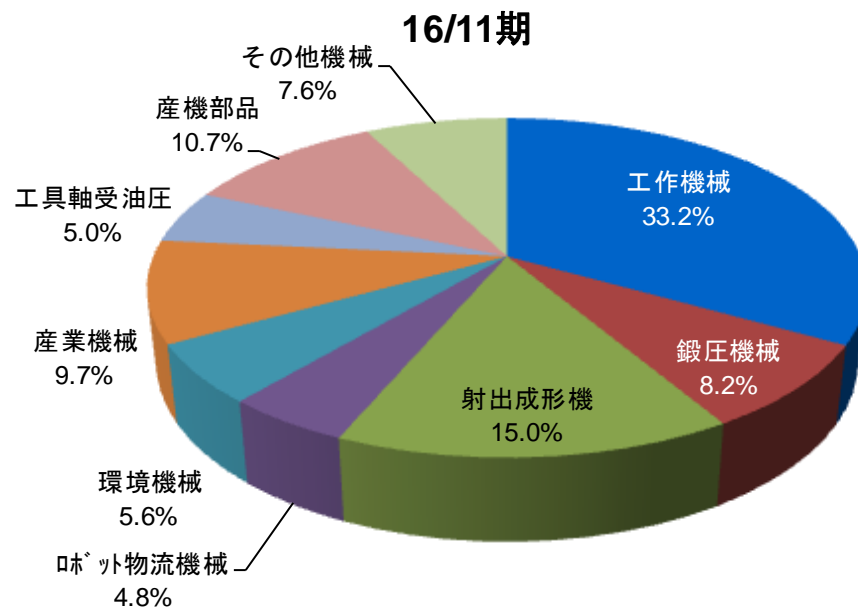
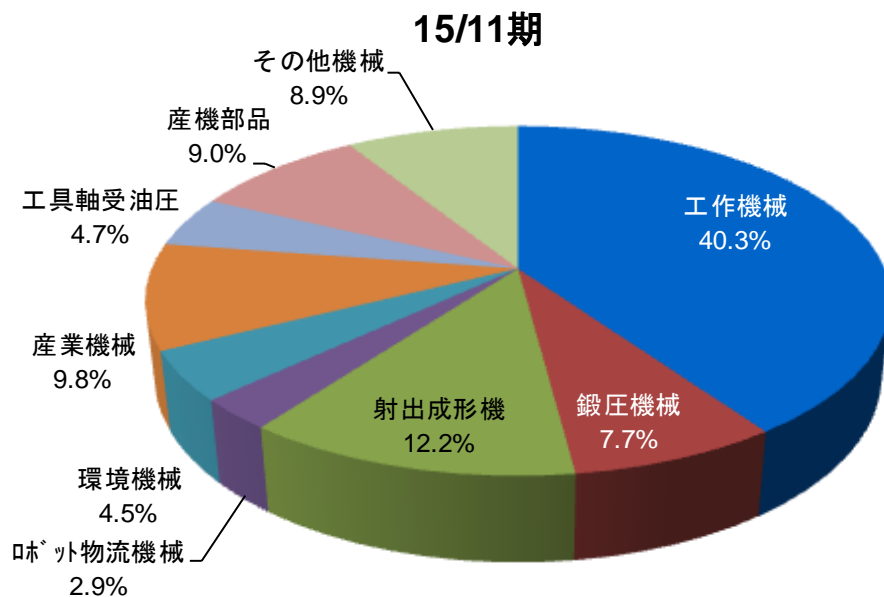


# 産業機械部門 — 商品別売上高

工作機械が減少。射出成型機は北米向けに堅調。ロボット増加。部品は引き続き増収

単位:百万円

	産業機械計									
	工作機械	鍛圧機械	射出成型機	ロボット物流機械	環境機械	産業機械	工具軸受油圧	産機部品	その他機械	
15/11期	17,111	3,256	5,202	1,217	1,930	4,151	2,006	3,805	3,800	
16/11期	13,022	3,208	5,895	1,877	2,198	3,810	1,979	4,211	2,997	
前期比(%)	△ 23.9	△ 1.5	13.3	54.2	13.9	△ 8.2	△ 1.3	10.7	△ 21.1	



※ グラフ内「%」は産業機械部門の売上高に対する比率

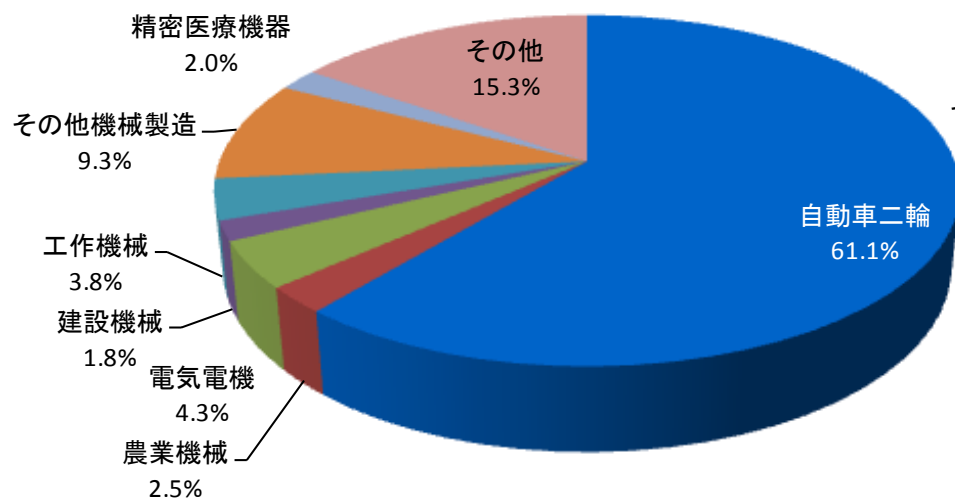
# 産業機械部門 — 業界別売上高

アジアの自動車業界向けが苦戦。全体的に設備投資が弱含みで推移

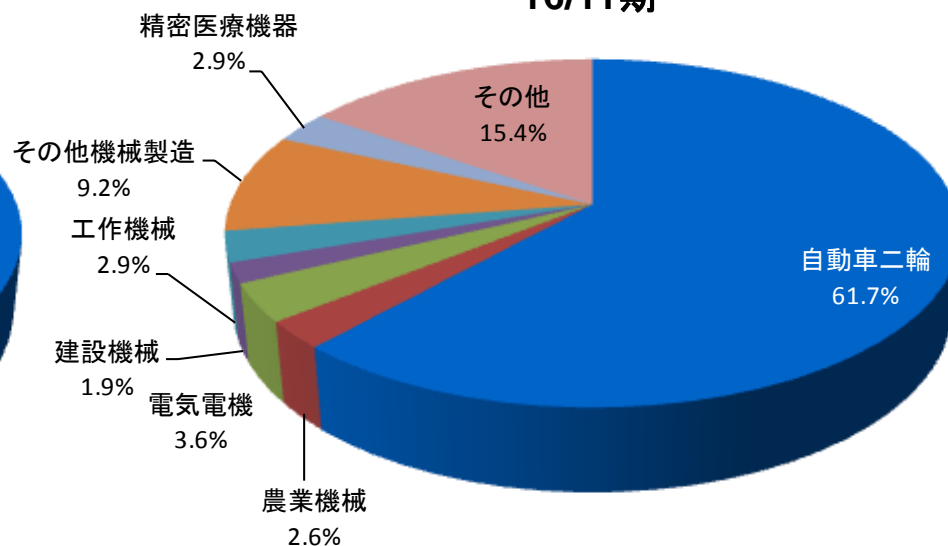
単位:百万円

	産業機械計								
	自動車二輪	農業機械	電気電機	建設機械	工作機械	その他機械製造	精密医療機器	その他	
15/11期	42,483	1,041	1,832	775	1,595	3,930	861	6,497	
16/11期	39,202	1,009	1,392	729	1,118	3,595	1,134	6,019	
前期比(%)	△ 7.7	△ 3.0	△ 24.0	△ 5.8	△ 29.9	△ 8.5	31.6	△ 7.3	

15/11期



16/11期

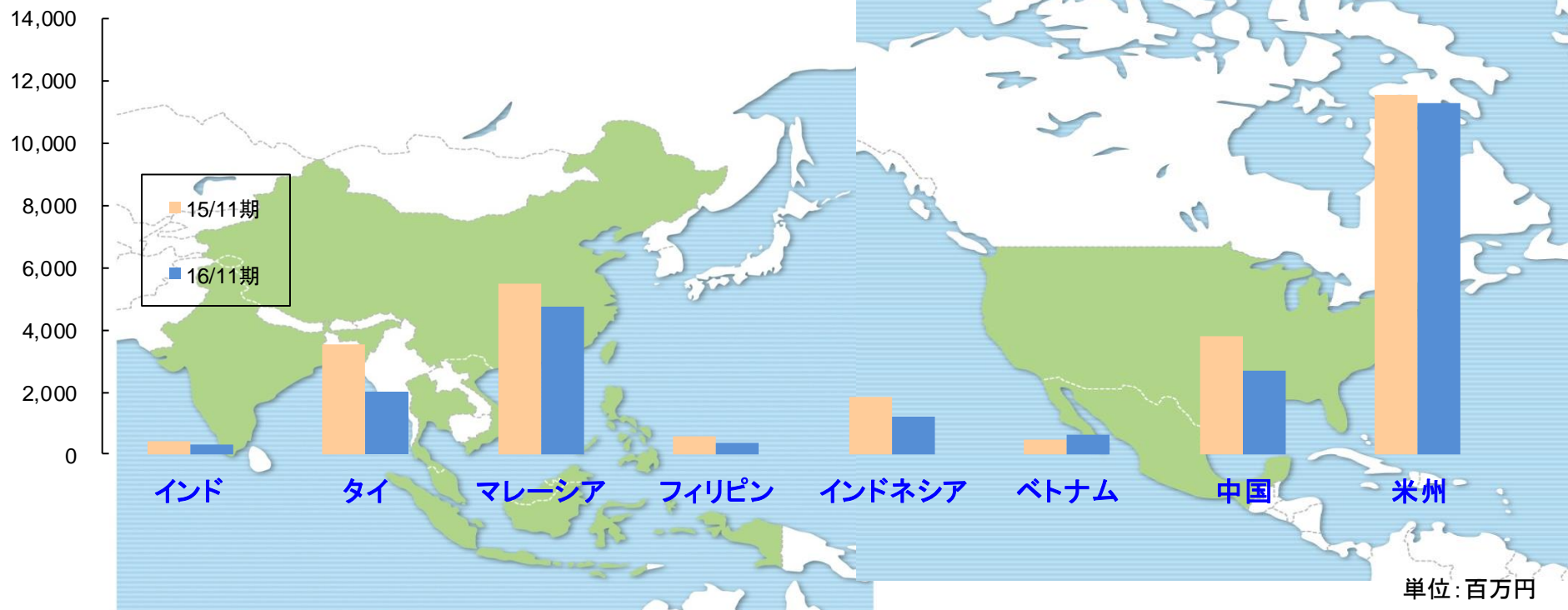


※ グラフ内「%」は産業機械部門の売上高に対する比率

# 産業機械部門 — 地域別海外売上高



単位: 百万円



単位: 百万円

拠点	インド	タイ	マレーシア	フィリピン	インドネシア	ベトナム	中国	米州	その他	海外計
15/11期	394	3,523	5,463	554	1,846	497	3,805	11,527	276	27,892
16/11期	326	1,995	4,725	372	1,225	630	2,679	11,279	3	23,240
前期比(%)	△ 17.3	△ 43.4	△ 13.5	△ 32.9	△ 33.6	26.8	△ 29.5	△ 2.1	△ 98.9	△ 16.6



# 建設機械部門



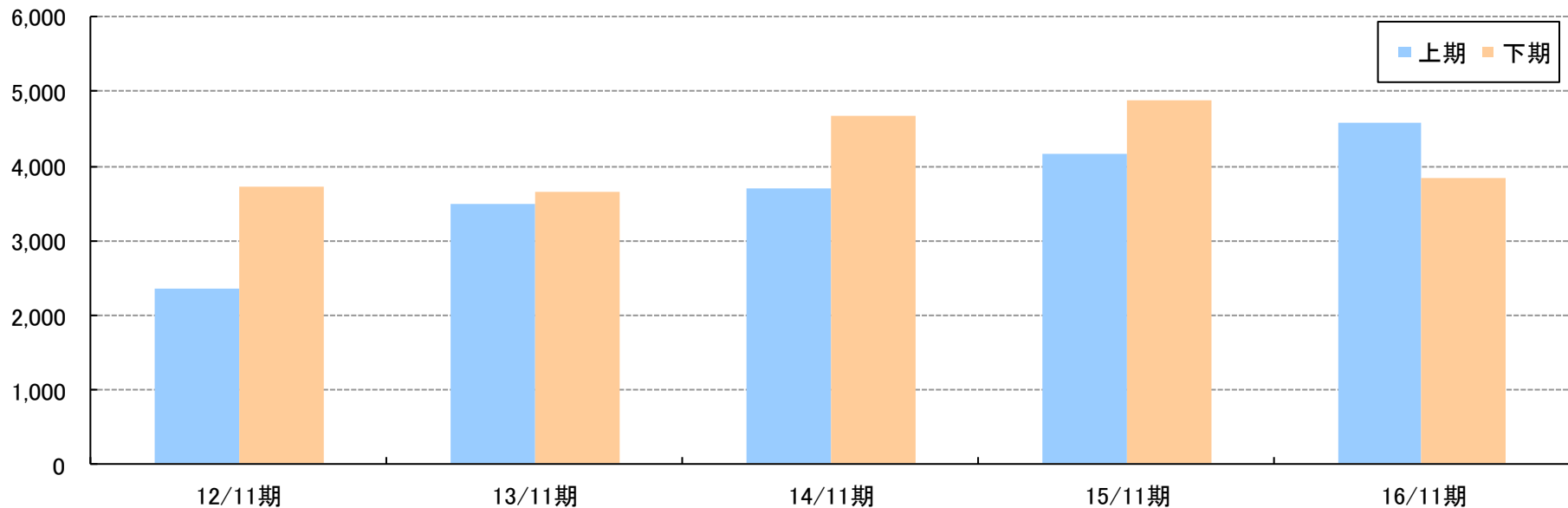
## 建設機械部門売上高推移

建設機械も下期6月以降に減速感が強まり、14/11期並みに

単位:百万円

	12/11期	13/11期	14/11期	15/11期	16/11期	前年同期比
上期	2,363	3,496	3,689	4,165	4,573	9.7%
下期	3,715	3,650	4,666	4,878	3,829	△ 21.5
合計	6,078	7,147	8,355	9,043	8,403	△ 7.1

単位:百万円



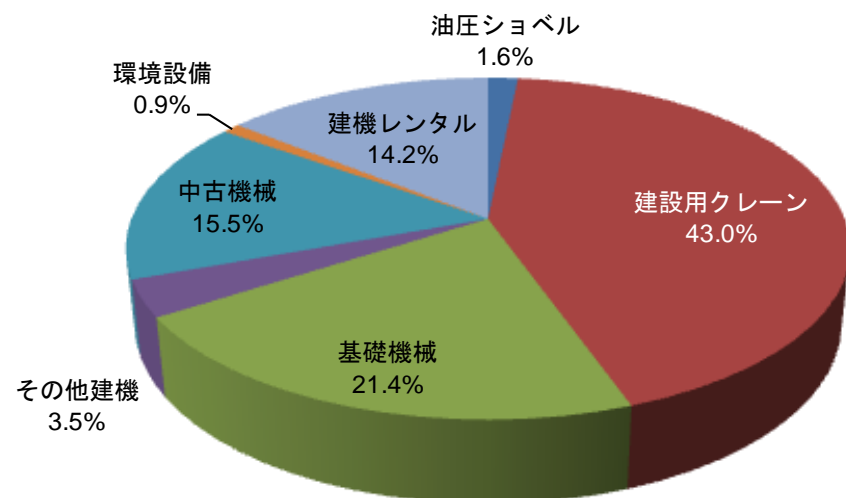
## 建設機械部門 — 商品別売上高

商品別では中古機械も含めて全体的に苦戦。レンタル事業は増収なるも採算は厳しい

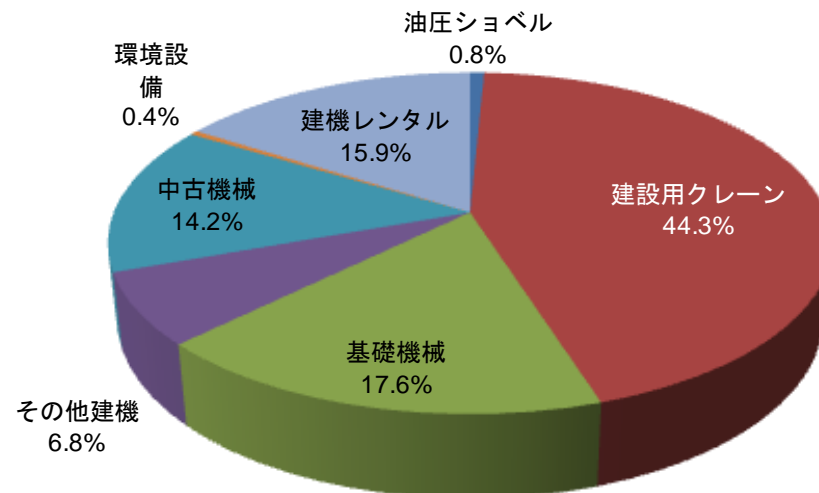
単位：百万円

	建設機械計							
	油圧ショベル	建設用クレーン	基礎機械	その他建機	中古機械	環境設備	建機レンタル	
15/11期	9,043	142	3,884	1,932	314	1,398	84	1,284
16/11期	8,403	63	3,723	1,479	570	1,191	35	1,339
前期比(%)	△ 7.1	△ 55.5	△ 4.2	△ 23.4	81.1	△ 14.8	△ 58.7	4.2

15/11期



16/11期



※ グラフ内「%」は建設機械部門の売上高に対する比率

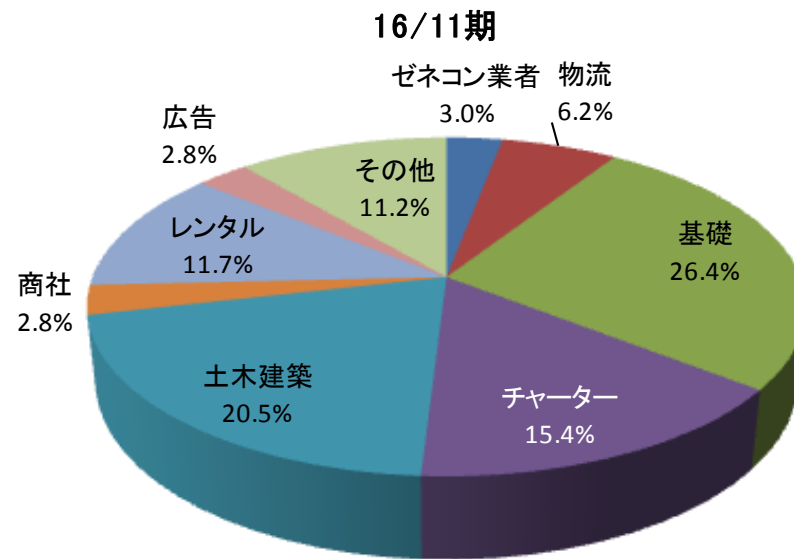
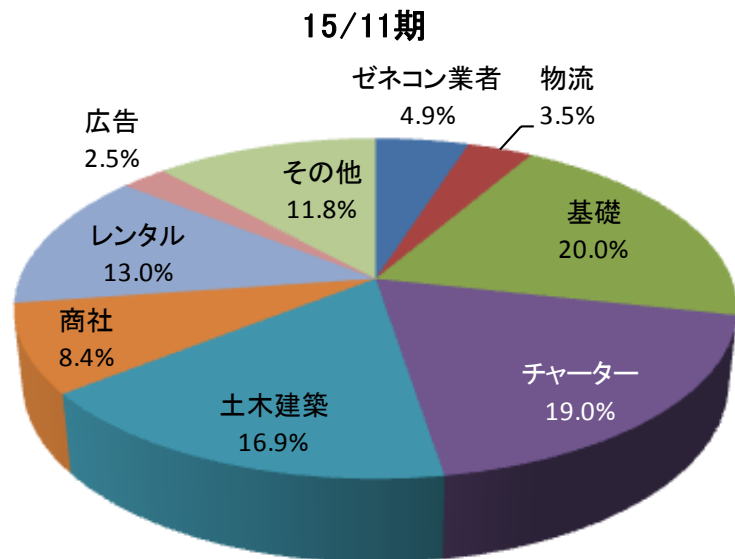
# 建設機械部門 — 業界別売上高

基礎業界、物流向けが増加

単位:百万円

	建設機械計									
	ゼネコン業者	物流	基礎	チャーター※	土木建築	商社(輸出)	レンタル	広告	その他	
15/11期	9,043	446	313	1,809	1,720	1,524	761	1,179	222	1,065
16/11期	8,403	250	519	2,215	1,295	1,720	236	985	234	944
前期比(%)	△ 7.1	△ 43.8	65.6	22.4	△ 24.7	12.9	△ 68.9	△ 16.5	5.3	△ 11.4

※チャーター＝オペレーター付きで、クレーンの吊上げ作業等を請け負う工事業者



※ グラフ内「%」は建設機械部門の売上高に対する比率

# 中期経営計画の概要及び 2017年11月期業績予想

## 前中期経営計画の振り返り

前中期経営計画(実績)

単位:百万円

		13/11期	14/11期	15/11期	16/11期	16/11期 当初計画値
売	上高	45,434	47,257	51,593	47,708	65,000
	産業機械	38,233	31,865	34,408	32,118	44,925
	グローバル機材	-	6,977	8,075	7,084	10,000
	建設機械	7,147	8,355	9,043	8,403	10,000
営業利益		2,193	2,290	2,334	1,657	3,500
営業利益率		4.80%	4.80%	4.52%	3.47%	5.40%
経常利益		2,549	2,624	2,643	1,709	3,800

## 重点戦略と実績

- ①国内営業本部(産業機械、グローバル機材、建設機械)の既存ビジネスの拡大  
⇒国内産業機械、建設機械はアベノミクス効果で増収を狙うも、2016年の急激な円高で設備投資が減少  
予想数値を大幅に下回る
- ②海外売上高比率を65%に引き上げ  
⇒中国、東南アジア市場が減速。日系自動車向けの落ち込みが大きく、海外比率50%割れ(2013年11期:60.3%)
- ③部品、消耗品、サービス割合を全売上高の30%に  
⇒設備投資の息切れが見られたが、部品事業はあらたなビジネスも軌道に乗り、計画に近い水準
- ④海外販売代理店網、新商品、新商権の構築  
⇒東南アジアにおいては急激な円高で建設機械輸出が不振。産業機械部品事業では一定の成果

# 長期ビジョン

創立70周年を迎え、100年企業に向かって  
新生マルカを目指す

## 目指す企業像

日米中亜 結集 1000億円企業へ

新商品・新分野・新市場  
新規ビジネス創出 脱機械専門商社

個性的な企業体創造  
顧客満足度No.1企業

強固な  
安定  
収益基盤

## 新中期経営計画の概要(基本方針及び重点戦略)

日米中亜4極体制  
マルカグローバルイノベーション  
新たな創造 更なる飛躍

## 重点戦略





# 産業機械・グローバル機材部門 重点戦略

## 産業機械

既存大手ユーザー（自動車メーカー）への取引深耕  
 関東地区を拡大

新規分野、新商品の商権拡大  
 タイ製に加え、国内製食品機械（コンビニ向け設備）取扱い拡大  
 食品機械の東南アジア・中国市場への展開

M&A推進による新規事業開拓

エンジニアリングビジネスの拡大  
 システムインテグレーター機能の取込み  
 前期に子会社化した管製作所の機能を活用

MM会の機能を発揮。商品拡大と市場拡大  
 2017年11月期中に2～3社加入予定（現在20社）

射出成形機、鍛圧機械の重点市場拡大  
 国内、海外での市場拡大をはかる

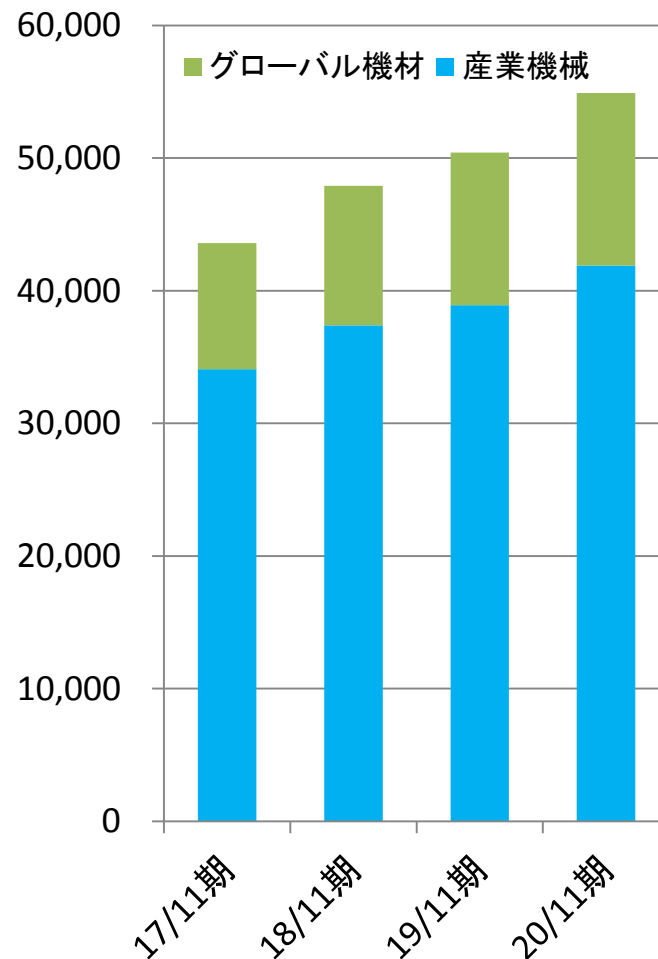
管製作所製品増産。北米市場へ拡大  
 2017年5月に管製作所の新工場が竣工、操業予定

## グローバル機材

輸入商品・自動化機器などの機材商品の拡充

東日本・中日本の市場拡大

単位：百万円



# 建設機械部門 重点戦略

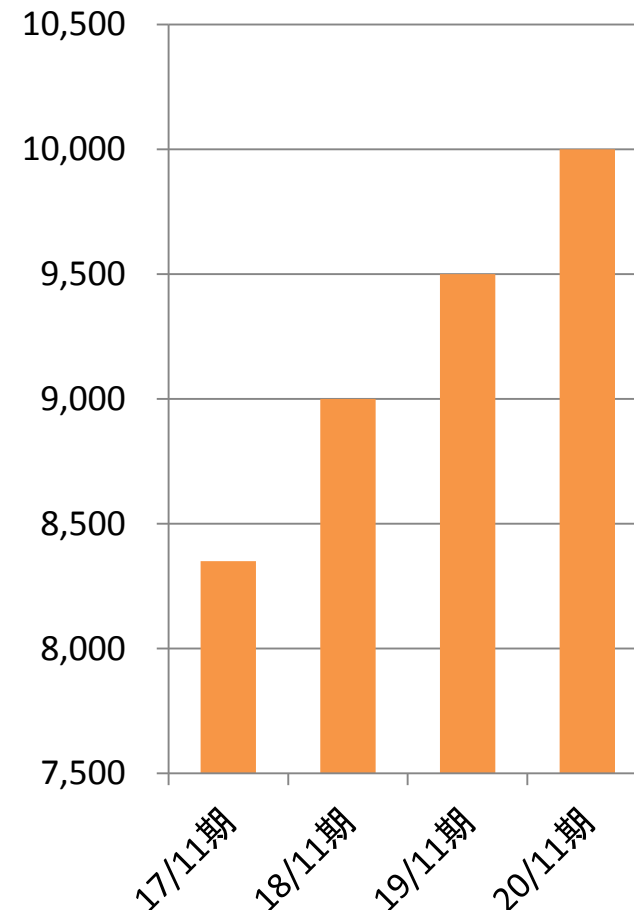
港湾荷役業界、大手基礎業者への深耕  
特殊仕様クレーン、マテハン機

輸入建設機械商品を中心とした建設機械商品の拡大  
ホイールショベル、掘削用部品、高所作業車

クレーン、高所作業車などレンタル商品の充実・設備投資  
リセッションに備えた安定高収益事業を確立

アジア市場の開拓強化  
東南アジア域内ビジネスの拡大  
シンガポール建設機械商社との連携強化

単位:百万円



## 新中期経営計画の数値目標

新中期経営計画

単位:億円

	16/11期		17/11期		20/11期		増減(対16/11期)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	金額	率
売上高	477	100%	520	100%	650	100%	172	36%
産業機械	321	67%	341	66%	420	65%	98	31%
グローバル機材	70	15%	95	18%	130	20%	59	84%
建設機械	84	18%	84	16%	100	15%	15	19%
営業利益	16	—	18	—	30	—	13	81%
営業利益率	3.5%	—	3.5%	—	4.6%	—	—	+1.2pt

## 新中期経営計画の数値目標(地域別)

海外売上高比率を60%へ

新中期経営計画

単位:億円

	16/11期		17/11期		20/11期		増減(対16/11期)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	金額	率
売上高	477	100%	520	100%	650	100%	172	36%
国内	243	51%	245	47%	260	40%	16	7%
海外	235	49%	275	53%	390	60%	156	67%
米州	112	24%	125	24%	172	26%	59	53%
中国	26	5%	30	6%	45	7%	18	68%
東南アジア	93	20%	120	23%	172	27%	78	83%

## 17/11期業績予想

産業機械の海外販売強化による収益の回復をねらう

単位:百万円

	16/11期	17/11期予想			前期比 (%)
		上期	下期	通期	
売上高	47,708	24,500	27,500	52,000	9.0
産業機械	39,202	20,431	23,154	43,585	11.2
建設機械	8,403	4,040	4,310	8,350	△ 0.6
その他	102	29	36	65	△ 36.4
売上総利益	6,913	3,550	3,900	7,450	7.8
販売管理費	5,260	2,750	2,900	5,650	7.4
営業利益	1,657	800	1,000	1,800	8.6
経常利益	1,709	880	1,090	1,970	15.2
親会社に帰属する当期純利益	929	560	690	1,250	24.3
1株当たり当期純利益	105.96円	64.80円	79.85円	144.66円	—

注)グローバル機材は産業機械に含めて表示

期末(想定)為替レート米ドル/円	112円42銭	—	—	110円00銭	—
------------------	---------	---	---	---------	---

1株当たり配当金	37円	15円	22円	37円	—
----------	-----	-----	-----	-----	---

## 17/11期の営業戦略(産業機械部門)

## ～米 州～

## 【事業環境】

北米市場では自動車、航空機、医療関連の製造業の設備投資は堅調に推移し、メキシコ市場でも日系製造業の投資が続くと予想

▽北米における工作機械販売テリトリーの拡大

⇒韓国製工作機械に加え、日本製工作機械商権の獲得を狙う

▽エンジニアリング機能を発揮。ITI社、管製作所製品の積極投入

⇒自動車関連ユーザーの新規取込、既存ユーザーの設備自動化ニーズへの対応

▽北米市場における東洋機械金属製電動射出成形機の需要増への対応

⇒北米電動機シェア10%へ

前期はシェア9%へ回復。北米市場販売累計5000台を達成

▽Fu-Chun-Shin製(台湾射出成形機メーカー)製油圧式プラスチック成形機のシェアアップ

⇒今期30台を計画、前期15台の実績

▽メキシコ(アグアスカリエンテス)向け輸出増加

自動車関連メーカー向け受注の促進のため、前期にケレタロに営業拠点の設置

⇒今期15億円の計画、前期14億円

## 17/11期の営業戦略(産業機械部門)

## ～東南アジア～

## 【事業環境】

タイ、インドネシア市場が底を脱し、回復基調を予想

日系自動車向け設備、部品消耗品などの現地調達の推進を図る  
(注力業界・商品)

- タイ = 自動車、エアコン、食品、弱電、農機業界  
自動車部品事業の拡大
- インドネシア = 自動車二輪業界Tier1,2、農機
- マレーシア = 日系自動車深耕
- ベトナム = ホーチミンでの営業、サービス体制を強化し、食品機械へも参入
- フィリピン = 自動車業界。射出成型機、プレスに注力
- インド = 日系自動車業界、エアコン業界

## ～中国～

## 【事業環境】

中国経済の減速感は続き、回復には時間がかかる

- ▽中国製部品の東南アジアへの輸出拡大
- ▽中国ローカルユーザーの開拓と深耕、ローカル商社との提携
- ▽中国製機械及び機材の取扱拡大

売上高	11/11期	12/11期	13/11期	14/11期	15/11期	16/11期	17/11期予想
中国製機械	9.0億円	13.0億円	18.0億円	16.0億円	13.3億円	10.4億円	10.0億円
台湾製機械	7.3億円	6.8億円	8.3億円	8.0億円	4.4億円	2.1億円	3.0億円

## 17/11期の営業戦略(産業機械部門)

## ～目 本～

## 【事業環境】

国内産業機械の動向は工作機械をはじめ弱含み

▽さらなる海外売上高の増加を目指した大手製造会社向け海外進出のバックアップ

▽部品・消耗品・サービス売上のさらなる拡大

売上高	11/11期	12/11期	13/11期	14/11期	15/11期	16/11期	17/11期予想
部品・修理・消耗品	67億円	85億円	93億円	100億円	146億円	131億円	140億円

▽重点商品の射出成形機(東洋機械金属)、鍛圧板金機械(コマツ産機)の市場拡大

▽ロボットの更なる販売強化

▽MM会商品の取扱いをさらに拡大

取扱高	11/11期	12/11期	13/11期	14/11期	15/11期	16/11期	17/11期予想
MM会商品	15億円	33億円	36億円	43億円	39億円	35億円	40億円



## 17/11期の営業戦略(建設機械部門)

## ～目 本～

## 【事業環境】

建設業界の需要に一服感。主力商品のクレーンの需要は下期にかけ回復予想

▽2020年へ向けての国内需要へ対応  
公共事業拡大に対応した、営業資源の関東圏シフト  
コンクリートポンプ車の全国的販売展開

▽輸入建設機械商品群の取扱い拡充

▽港湾荷役業界に注力  
大型機械とマテハン機の販売強化

## ～東南アジア～

## 【事業環境】

為替変動の落ち着きにより、輸出環境の改善を期待

▽シンガポールを支店化  
新商品の輸出を加速  
ベトナム、ミャンマー、フィリピン市場へ拡大  
東南アジア域内取引の増加

# 配当政策

## 配当方針及び配当金の推移

配当につきましては、安定配当を基本方針とし、財務体質の強化を図りながら、利益に見合った配当を行っていく予定です。総還元性向は40%を目指します

### 1株当たり配当金及び配当性向の推移

2016年11月期は創立70周年記念として、一株当たり配当2円を実施。

	12/11期	13/11期	14/11期	15/11期	16/11期		17/11期 (予想)
					期初予想	16/11/16 修正予想	
中間配当	9円	10円	12円	15円	15円	15円	15円
期末配当	11円	(※1) 3円 (記念2円)	14円	20円	20円	(※2) 22円 (記念2円)	22円
年間配当	20円	23円	26円	35円	35円	37円	37円
配当性向	13.3%	14.3%	14.6%	17.9%	18.6%	34.9%	25.6%

(※1) 上場15周年記念配当2円を含む (※2) 創立70周年記念配当2円を含む

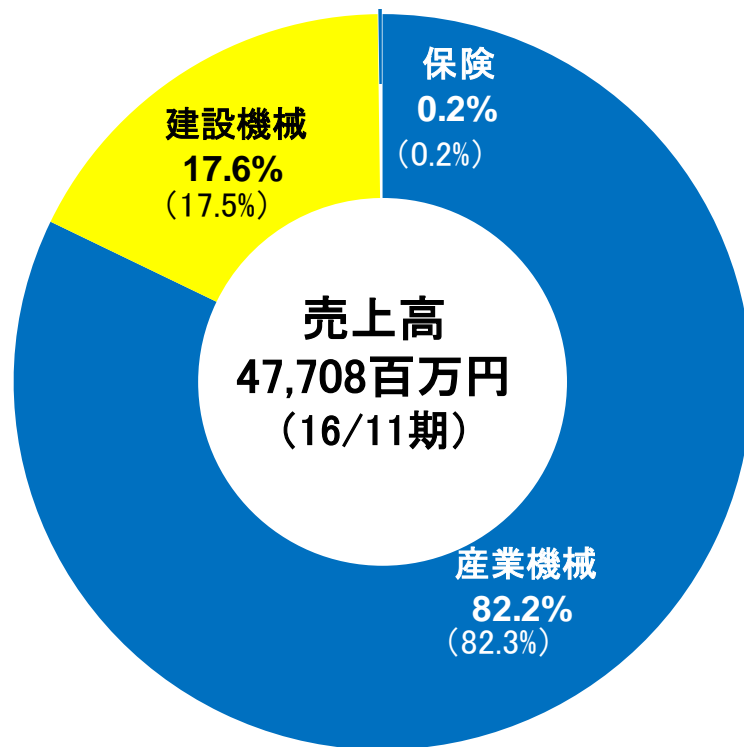
\*2015年11月期は約4.5億円、2016年11月期は約2億円の自社株を取得

# 補足資料

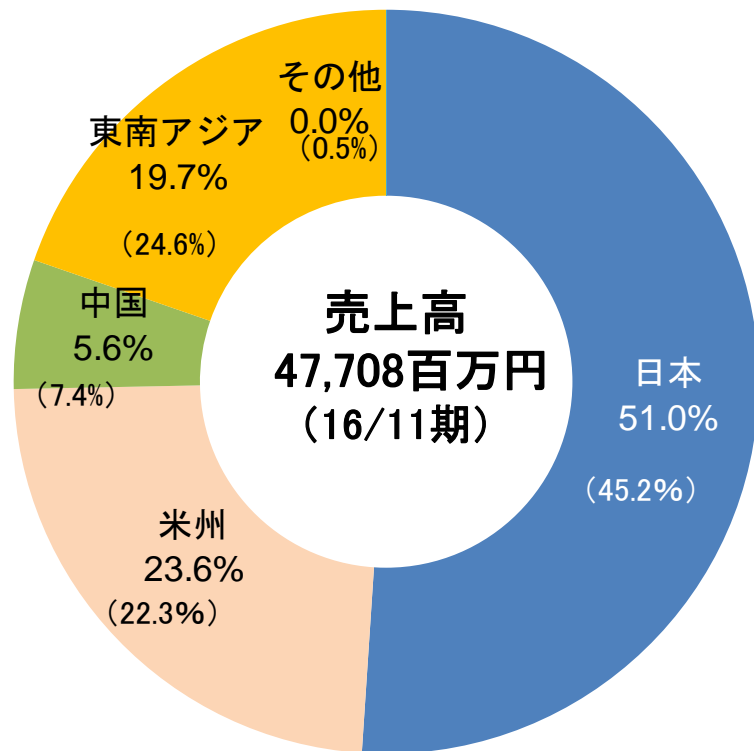
## 事業内容

日本・米国・中国・東南アジアで産業機械と建設機械の販売を行い、海外に進出する日系企業や現地企業との取引を拡大

### 部門別売上高構成



### 地域別売上高構成



※括弧内は15/11期売上高51,593百万円の構成比

※海外売上高には国内渡し海外仕向けを含む

## 産業機械部門 — 主な取扱い製品

生産工場の中で働く、物づくりに欠かすことのできない機械を販売

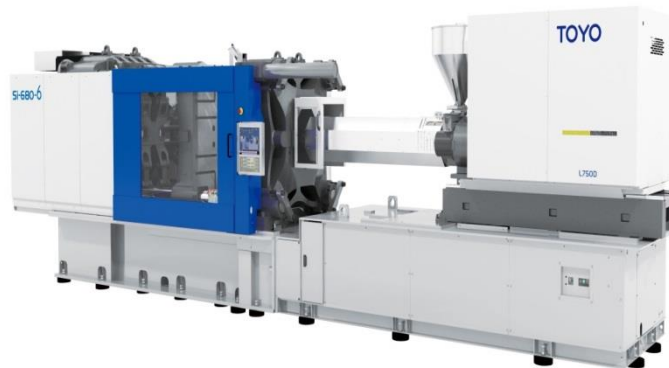
## 取扱い製品と主要取引メーカー

- ✓ 工作機械(東洋精機工業、村田機械、ジェイテクト、ツガミ、DMG森精機、OKK、ヤマザキマザック、牧野フライス、ファナック、中村留精密工業、高松機械製作所 等)
- ✓ 鍛圧機械(コマツ産機・ソノルカエンジニアリング)
- ✓ 射出成形機(東洋機械金属)



## 例①工作機械(マシニングセンタ)

金属を精密加工する機械です。自動車のエンジンや様々な部品を加工します。



## 例②プラスチック射出成形機

プラスチックの原料を溶かし、型に流し込み、圧力をかけて製品を作ります。

CDや携帯電話等、プラスチック製品が作られます。



## 例③産業用多関節ロボット

ハンドリングロボットです。人間に代わり、製品の搬送溶接等を行います。

# 建設機械部門 — 主な取扱い製品

## 都市のインフラ整備に欠かすことのできない機械を販売・レンタル

### 取扱い製品と主要取引メーカー

- ✓ クレーン、ショベル(コベルコクレーン)
- ✓ 杭打機・圧入機(技研製作所)
- ✓ アースオーガー(三和機工)
- ✓ 発電機(デンヨー)
- ✓ 地盤改良機(ワイビーエム)



例①クローラクレーン

重量物の吊上や運搬を行います。



例②地盤改良機

住宅などの建築前に、地盤の改良を行います。



例③高所作業車

看板やディスプレイの取り付けの際に活躍します。



# 当社の強み① グローバルネットワーク1

国内に12か所、米州に11か所、中国に4か所、東南アジア・インドに9か所の営業拠点を配置し、グローバルなサービス体制を整備

米州



中国・東南アジア・インド

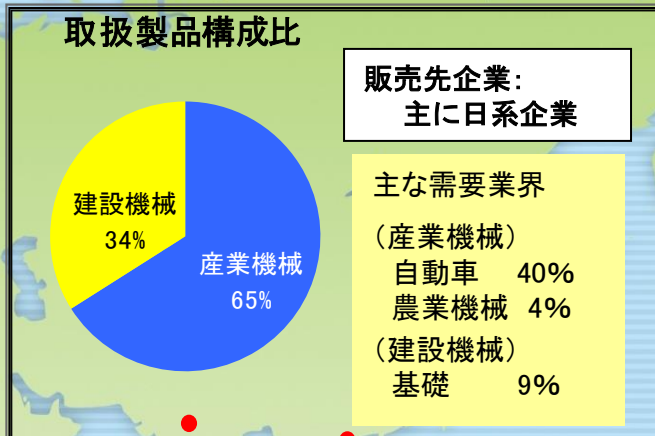




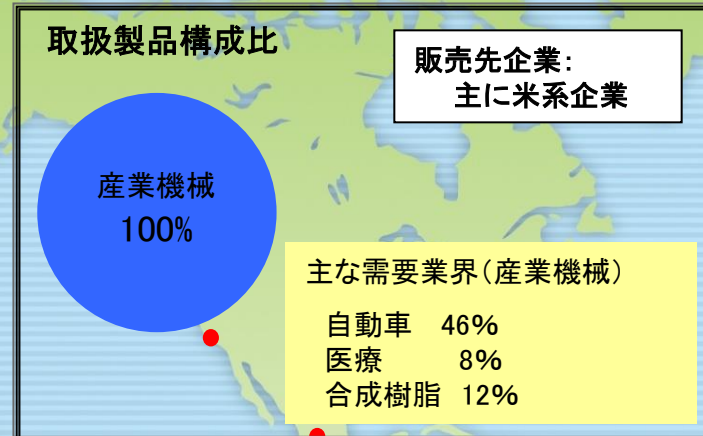
# 当社の強み① グローバルネットワーク2

日本・中国・東南アジアでは日系企業、北米では米系企業を主な販売先とし、世界4極で特徴のあるビジネススタイルを確立

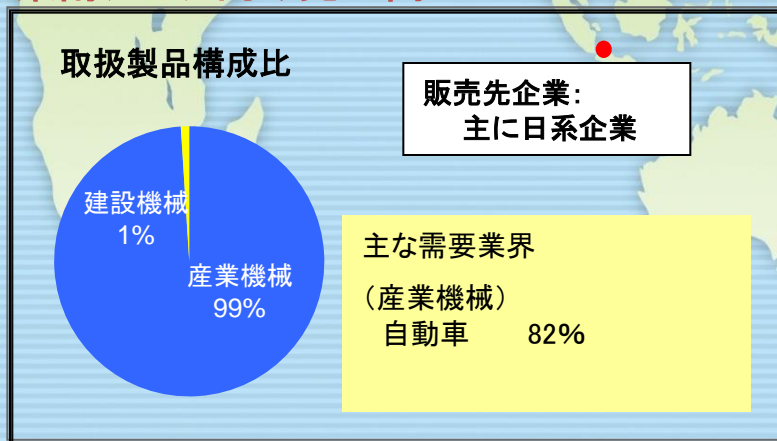
## 日本国内向け売上高



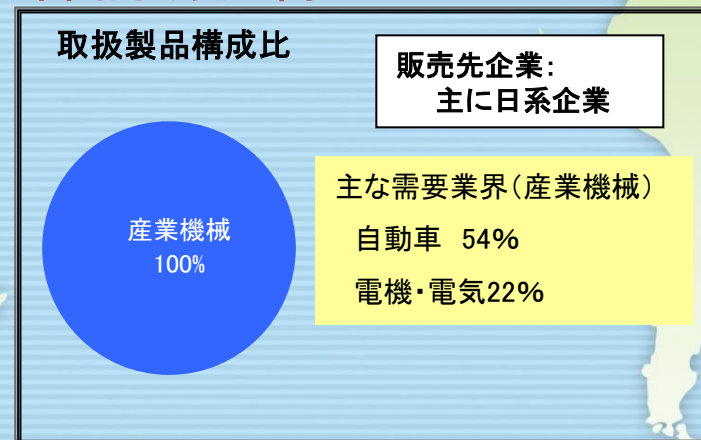
## 米州向け売上高



## 東南アジア向け売上高



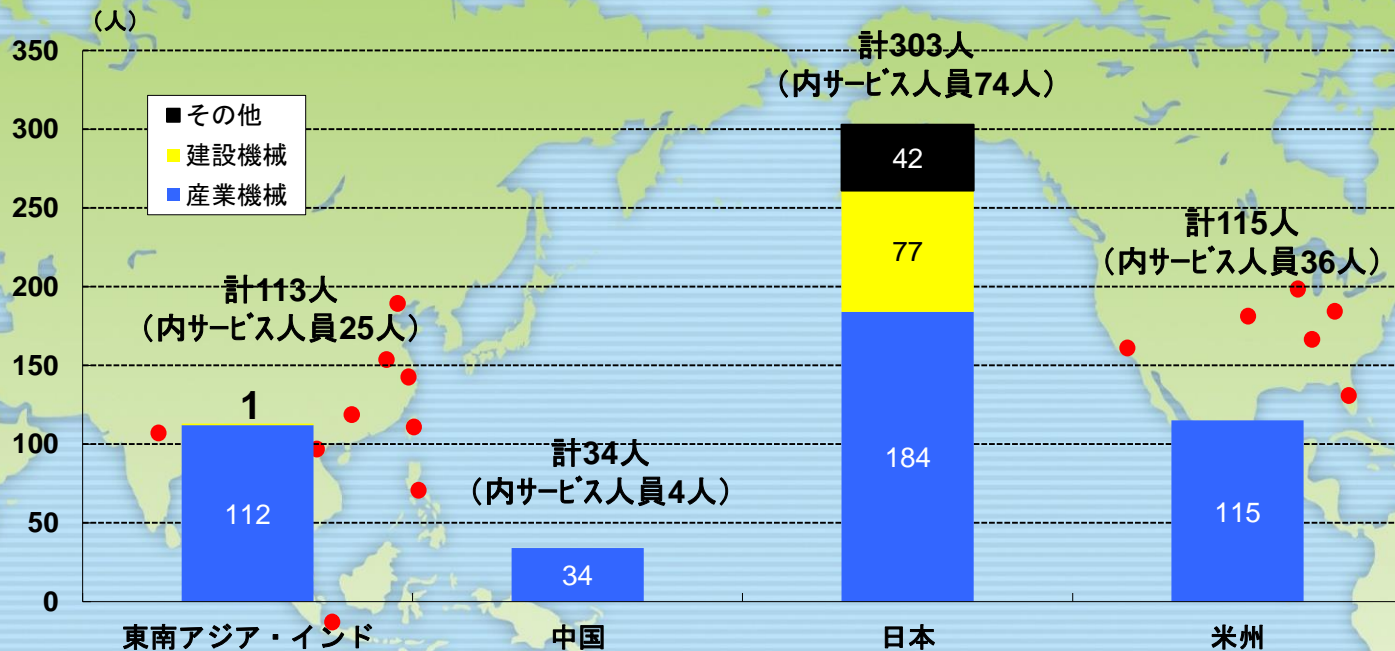
## 中国向け売上高



# 当社の強み① グローバルネットワーク3

- 世界4極に565人を配置し、機械の販売及び部品・消耗品・サービスの取扱いを拡大
- サービス人員の育成に注力し、全体の約1/4となる139人体制を構築

地域別の従業員数



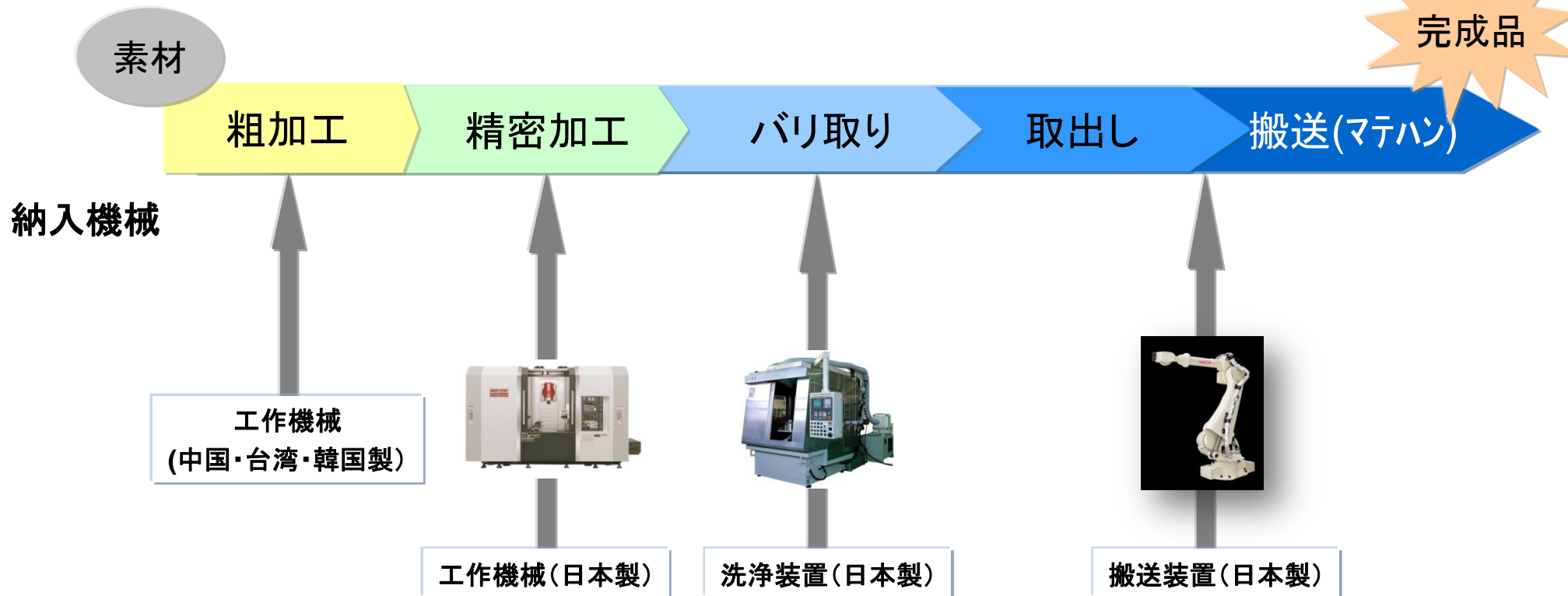
全地域 合計	合計 (その他含む)		内 サービス人員
	産業機械	建設機械	
	445人	78人	139人

## 当社の強み② 提案型システム営業

- お客様のニーズに合った、省力化省人化の工場システムを提案  
ライン一括受注を目指し、付加価値の高いシステムを構築

### 《提案イメージ》

#### お客様の生産ライン



## 当社の強み② 提案型システム営業-MM会

### MM(マルカ・メーカー)会

機械専門商社であるマルカキカイと専門分野で優秀な技術を有するメーカーが協力し、販売ならびに新商品の共同開発を目的として発足。「お客様のニーズ」と「メーカーの技術」それに「マルカの持つ情報・知識」この3者の密接な連携によるシステムの構築が、当社の提案型営業を支える柱の一つとなっています。

2016年11月末日現在の会員メーカー数は、20社となっています。

株 大 鋳	ショットプラストマシ、各種研掃材	大阪府高槻市
大 峰 工 業 株	チップコンベア、ノタッチシステム	大阪市北区
株 管 製 作 所	CNC高圧洗浄機、専用工作機械	山形県天童市
株 光 栄 製 作 所	油圧プレス、誘導加熱システム	兵庫県宝塚市
先 生 精 機 株	プログラムレス自動面取機、3Dインラインチェッカー	静岡県清水市
株 コ ス モ テ ッ ク	プレス修理	名古屋市緑区
千 代 田 工 業 株	パイプベンダー、パイプ自動加工機	大阪市淀川区
株 ユ ー テ ッ ク	各種生産システムの設計製造、各種検査機の設計製造	大分県臼杵市
三 愛 エ コ シ ス テ ム	産業廃棄物適正処理システム・機器の設計製造販売	神奈川県厚木市
株 紀 和 マ シ ナ リ ー	工作機械の製造販売	三重県名張市
高 橋 金 属 株	各種非標準洗浄装置製造、電解イオン水生成装置製造	滋賀県長浜市
株 富 士 精 機 販 売	油圧単能盤・NC旋盤・単能盤NC旋盤をベースにした専用機・穴明専用機の設計製作、自社設備用の自動化、搬送装置検査装置等の販売	愛知県小牧市

(株) 大進工業研究所	自動ろう付機・ろう付補助材料の製造販売、耐蝕耐熱耐摩耗金属による盛金精密鑄造品加工	大阪市大正区
(株) ナイキシテム	生産設備等の設計製造販売	京都府久世郡
ターケット・エンジニアリング(株)	各種自動化設備の設計製造	京都市伏見区
ナストーア溶接テクノロジー(株)	各種抵抗溶接機・特殊専用機・治具・省力化機器の製造販売	東京都中央区
(株) ワイエムジー	NC旋盤・マシニングセンター多数台連結ライン	愛知県豊橋市
(株) 松井製作所	プラスチック成形用合理化機器システムの製造販売	東京都品川区
丸昭機械(株)	各種線材加工用機械・各種工作機械専用治工具・省力自動機械・各種試験機・設計製作	大阪市平野区
ソノルカエンジニアリング(株)	コイルラインシステム、シャーライン、NCTランスファー設計製造販売	大阪府摂津市

## タイMM会 12社

CHIYODA KOGYO	Tube Pipe Bender
COSMO	Repair for Press Machines
DENYO ASIA	Welding Cables Welders Servo Guns
EUREKA DESIGN	Washing Machine Leak Test Mechine
KANTO ENGINEERING	Maintenance for Idustry Machines
NASTOA WELDING TECHNOLOGIES	Welding Machines Jig

NISSEN KOHKI	Washing Machine
ROBOT SYSTEM	Palletizing Robot Welding Robot
SORIME	Design and Manufacture of Machine
TAKAHASHI METAL INDUSTRIES	Washing Machine Ionized Water Sysytem
THAI TAKIGAMI	Design Electric FA Sysytem
TOCHU	Shot Blasting Machines Horizontal Conveyor



## 業績推移と海外売上高比率

## 海外売上高比率を再び上昇基調へ

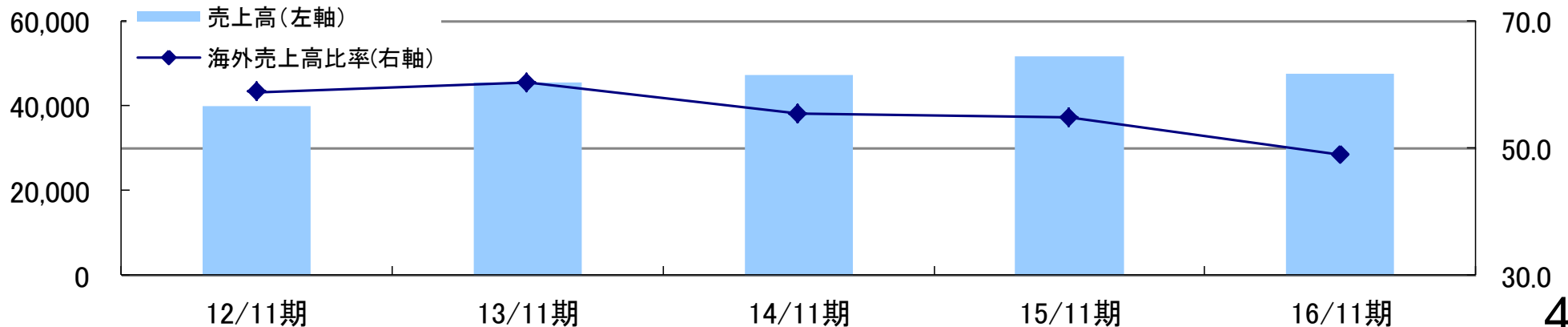
単位:百万円

	12/11期	13/11期	14/11期	15/11期	16/11期
売上高	41,968	45,434	47,257	51,593	47,708
海外売上高比率 %	58.8	60.3	55.4	54.8	49.0
営業利益	2,311	2,193	2,290	2,335	1,657
経常利益	2,495	2,549	2,624	2,644	1,709
当期利益	1,366	1,458	1,613	1,730	929

※海外売上高には国内渡し海外仕向けを含む

売上高:百万円

海外売上高比率:%

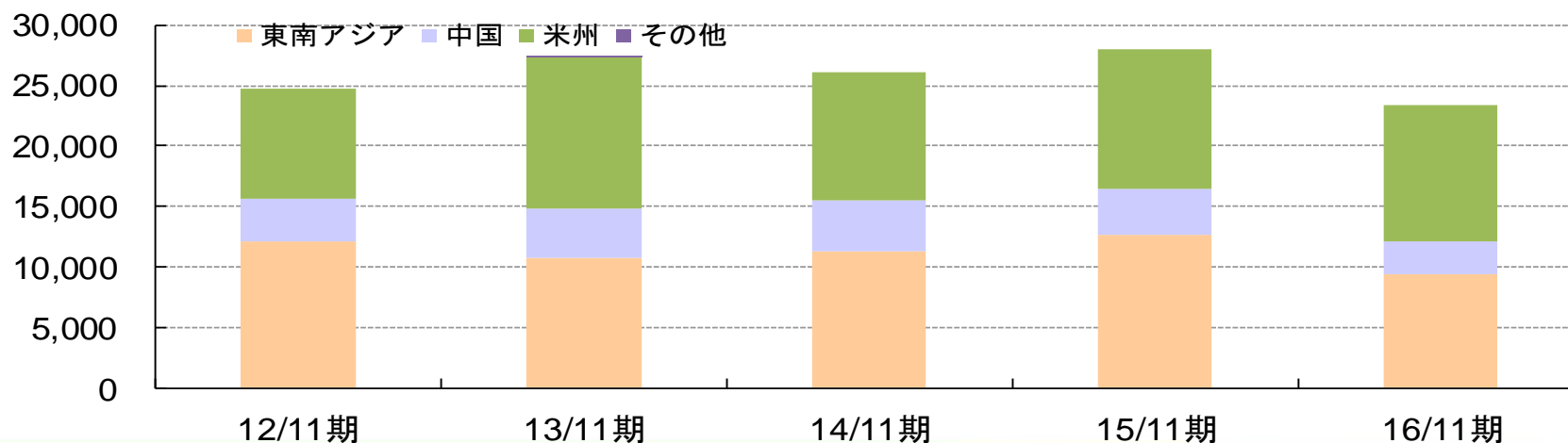


## 海外売上高の推移

単位:百万円

	12/11期	13/11期	14/11期	15/11期	16/11期
米州	9,056	12,548	10,612	11,528	11,279
中国	3,465	4,023	4,191	3,806	2,680
東南アジア(含むインド)	12,122	10,823	11,293	12,680	9,393
その他	63	—	70	276	4
海外売上合計	24,677	27,396	26,167	28,292	23,357
海外売上高比率(%)	58.8	60.3	55.4	54.8	49.0
期末為替レート	82円10銭	102円42銭	118円23銭	122円82銭	112円42銭

単位:百万円



## 海外売上高・商品別売上高(連結)

## 海外売上高(国内売り・海外仕向含む)

(単位:百万円)		15/11期	16/11期	前期比%
米	州	11,528	11,279	△ 2.2
中	国	3,806	2,680	△ 29.6
ア ジ ア	タイ	3,523	1,995	△ 43.4
	インドネシア	1,976	1,284	△ 35.0
	マレーシア	5,488	4,725	△ 13.9
	フィリピン	587	373	△ 36.4
	インド	394	326	△ 17.3
	ベトナム	672	637	△ 5.1
	シンガポール	5	0	△ 84.1
	韓国	32	30	△ 6.1
	その他アジア	0	18	-
	アジア計	12,680	9,393	△ 25.9
その他	276	4	△ 98.5	
合計	28,292	23,357	△ 17.4	

## 商品別売上高

(単位:百万円)		15/11期		16/11期		前期比%
		売上高	構成%	売上高	構成%	
産 業 機 械	工作機械	17,111	33.2	13,022	27.3	△ 23.9
	鍛圧機械	3,256	6.3	3,208	6.7	△ 1.5
	射出成形機	5,202	10.1	5,895	12.4	13.3
	ロボット物流機械	1,217	2.4	1,877	3.9	54.2
	環境設備	1,930	3.7	2,198	4.6	13.9
	産業機械	4,151	8.0	3,810	8.0	△ 8.2
	工具軸受油圧	2,006	3.9	1,979	4.2	△ 1.3
	産機部品	3,805	7.4	4,211	8.8	10.7
	産機その他	3,800	7.4	2,997	6.3	△ 21.1
	産業機械計	42,483	82.4	39,202	82.2	△ 7.7
建 設 機 械	油圧ショベル	142	0.3	63	0.1	△ 55.5
	建設用クレーン	3,884	7.5	3,723	7.8	△ 4.2
	基礎機械	1,932	3.7	1,479	3.1	△ 23.4
	その他建機	314	0.6	570	1.2	81.1
	中古機械	1,398	2.7	1,191	2.5	△ 14.8
	建機レンタル	1,284	2.5	1,339	2.8	4.2
	環境設備	84	0.2	35	0.1	△ 58.7
	油圧ブレーカ	0	-	0	-	---
	建設機械計	9,043	17.5	8,403	17.6	△ 7.1
	保険・その他	65	0.1	102	0.2	55.0
合計	51,593	100.0	47,708	100.0	△ 7.5	



## 業界別売上高(連結)

(単位:百万円)		15/11期		16/11期		前期比%	
		売上高	構成%	売上高	構成%		
産	自動車二輪	25,951	50.3	24,202	50.7	△ 6.7	
	農業機械	1,041	2.0	1,009	2.1	△ 3.0	
	電気電機	1,832	3.6	1,392	2.9	△ 24.0	
	建設機械	775	1.5	729	1.5	△ 5.8	
	工作機械	1,595	3.1	1,118	2.3	△ 29.9	
	その他機械製造	3,930	7.6	3,595	7.5	△ 8.5	
	精密医療機器	861	1.7	1,134	2.4	31.6	
	業	IT関連	412	0.8	381	0.8	△ 7.4
		食料品	99	0.2	211	0.4	112.6
		鋼製家具	118	0.2	192	0.4	62.7
		合成樹脂	1,207	2.3	1,736	3.6	43.8
		プラント加工機	-	-	9	0.0	-
		繊維機械	15	0.0	24	0.1	58.5
防衛		94	0.2	210	0.4	121.4	
エネルギー・化学		277	0.5	196	0.4	△ 29.4	
機		住宅建材	171	0.3	19	0.0	△ 88.8
		リース	39	0.1	127	0.3	225.9
	商社	176	0.3	180	0.4	2.4	
	造船	78	0.2	0	0.0	△ 99.1	
	鉄道運輸	132	0.3	122	0.3	△ 7.4	
	航空機	436	0.8	398	0.8	△ 8.6	
	その他	3,244	6.3	2,218	4.9	△ 31.8	
計	42,483	82.3	39,202	82.2	△ 7.7		

(単位:百万円)		15/11期		16/11期		前期比%	
		売上高	構成%	売上高	構成%		
建設	ゼネコン業者	446	0.9	250	0.5	△ 43.8	
	物流	313	0.6	519	1.1	65.6	
	基礎	1,809	3.5	2,215	4.6	22.4	
	設	チャーター	1,720	3.3	1,295	2.7	△ 24.7
		土木・建築	1,524	3.0	1,720	3.6	12.9
		商社	761	1.5	236	0.5	△ 68.9
	機	レンタル	1,179	2.3	985	2.1	△ 16.5
		広告	222	0.4	234	0.5	5.3
		その他	1,065	2.1	944	2.0	△ 11.4
		建設機械計	9,043	17.5	8,403	17.6	△ 7.1
	保険・その他		65	0.1	102	0.2	55.0
	合計		51,593	100.0	47,708	100.0	△ 7.5

## 注意事項

本資料中の予想は、決算発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。

実際の業績は今後種々の要因によって異なる結果となる可能性があります。